



第7回北方圏国際シンポジウム開催概要

—オホーツク海 & 流氷—

1. 名称

- ・和文名 オホーツク海と流氷に関するシンポジウム
- ・英文名 International Symposium on "Okhotsk Sea & Sea Ice"

2. 主催

- ・紋別市, (社)北方圏センター, オホーツク海・氷海研究グループ

TEL. 01582-4-2111 内線 221

- 3. 会期 1992年2月2日(日)～5日(水)

- 4. 会場 北海道紋別市民会館・文化会館

第2回熱帯降雨観測衛星 (TRMM) 研究会のご案内

宇宙開発事業団から日本気象学会に委託された「TRMM データの気象分野への利用に関する調査・検討」の活動の一環として第1回 TRMM 研究会が10月26日開かれましたが、この研究会の活動をさらに進めていくために、来年1月末に第2回 TRMM 研究会を開きます。

今回は、TRMM データを利用することにより一層研究の進展が見込まれると期待される研究分野を対象とした研究発表及び、TRMM データを利用した研究計画について議論する場とし、本研究会を踏まえて、3月の「宇宙からの降雨観測データの処理・利用に関する国際ワークショップ」に反映させる予定です。

TRMM データ利用の研究分野の一例を示しますと

- * 降水の気候学
- * 亜熱帯域の降雨システム
- * 大気大循環モデルの検証
- * 熱帯降雨と植生
- * グランドトゥルス
- * 熱帯の降雨システム
- * 熱帯域熱源と大気大循環
- * 数値予報モデルの精度向上
- * 降雨量算出アルゴリズム

などがあげられますが、これ以外の TRMM データ利用を考えていただける方の参加も歓迎します。また、日本気象学会員以外の方でも発表・参加できます。

1日めは、午後から講演(一人10分から30分程度)、講演は研究分野ごとにまとめて行い、いくつかの講演が終わった後、その分野でのデータ利用、打ち上げ前の研

究計画などについて議論を行う予定です。

2日めは、午前中講演、昼食後まとめを行い、3時ごろ終了の予定です。

講演される方を中心に、旅費・宿泊費の補助を考えていますので、補助を必要とされる方は、12月14日までに事務局(気象研究所台風研究部 中澤哲夫)にご連絡ください。

なお、講演される方は、講演概要(和文A4一枚)をあらかじめ1月14日までに事務局にお送りください。また、全講演内容は、委託研究報告書に掲載しますので、2月15日までに、講演内容(英文A4で図表含め4～5枚程度)を事務局にお送りください。

日時: 1992年1月30日(木)午後～31日(金)午後

場所: 静岡県熱海市 アタミ観光ホテル(予定)

規模: 40～50名

参加ご希望の方は、氏名、所属、住所、電話番号、講演の有無、講演題目、旅費・宿泊費補助の有無を、事務局(☎305 つくば市長峰 1-1 気象研究所 中澤哲夫)に12月14日までにご連絡ください。

TRMM 研究会世話人 新田 勲(気象大学校)

Tel. 0471-44-7185 Fax. 0471-46-1896

事務局 中澤哲夫(気象研究所, 台風研究部)

Tel. 0298-51-7111 Fax. 0298-51-1449